やってみれば出来る!

安全講習会でAEDを体験

8月ニュース:2

街中で多く見られるようになったAED=自動体外式除細動器を実際に体験する安全講習会が 8月17日(月)、センター3階に会員54名が参加して開かれました。先生役は所沢中央消防署 の救急担当主査の関清和さんら消防士8名。

「誰かが倒れた時、救急車が来るまでに居合わせた人が応急措置するかどうかで生存率は大きく変わります」との説明を受けて実習に。8グループに分かれて心臓マッサージ=胸骨圧迫とAED操作を体験しました。「AEDを開けると音声で手順を教えてくれるのでスムーズに出来た」「思ったより簡単だった」などの声が聞かれました。

講習会では自転車の安全運転についても勉強。所沢警察署交通課の出羽直人巡査部長が、道路交通法の改正で自転車の危険運転に対する規制が厳しくなったことをクイズを交えて説明しました。









